グローバル情報技術で笑顔を創る

株式会社 SYSホールディングス

2025年７月期
決 算 説 明

2025年9月16日

（銘柄コード：3988）

資料内容

決算概要 …p.3～10

・前期比　・予想と実績の比較　・新･中期経営計画における連結計数の目標と実績
・売上構成比の変化　・中長期投資と営業利益率の推移

トピックス …p.11～27

・M&Aの実績　・M&A後の業績比較　・経営の多様性
・若手女性社員の活躍　・シニア社員の活躍　・シニア社員の採用
・外国人採用　・多様性と働き方改革　・従業員エンゲージメント
・関東事業所移転　・CSR活動
・エスワイシステムWebサイトリニューアル　・親睦イベント

業績予想 …p.28～32

・世界情勢による業績への影響　・連結業績予想（通期）
・ソリューション別売上高推移（予想）　・国内地域別売上高推移（予想）

今後の展開 …p.33～43

・事業会社の統制強化　・グローバル製造業事業領域　・社会情報インフラ事業領域
・案件のご紹介　・教育事業　・国内採用人数 実績と計画
・配当政策　・当社グループが目指すもの

2025年7月期
決算概要

決算概要【前期比】

既存事業が成長し増収、営業利益は微増

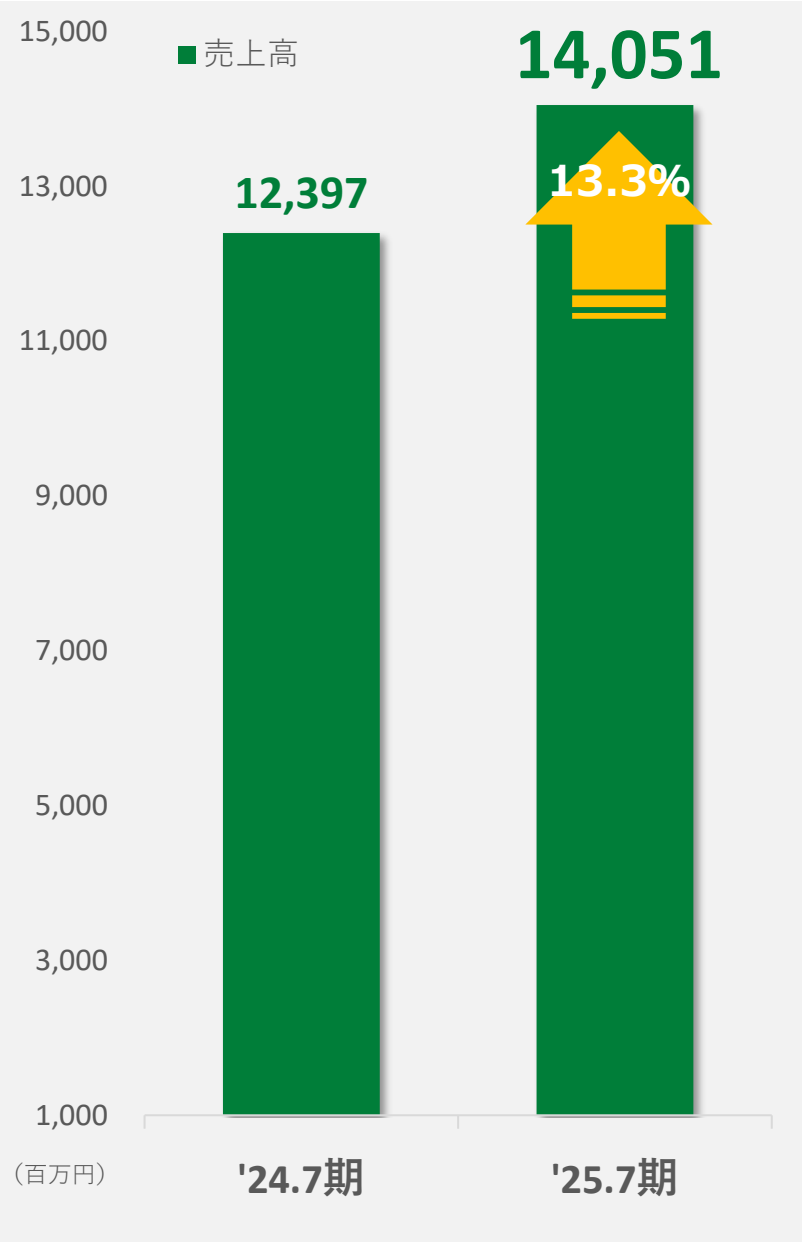
単位：百万円

	‘24.7期	’25.7期	増減額	増減率
売上高	12,397	**14,051**	1,654	**13.3%**
営業利益	684	**705**	20	**3.0%**
営業利益率	5.5%	**5.0%**	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	471	**423**	▲48	**▲10.2%**

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

決算概要【前期比】
—売上高

既存事業の成長とM&Aにより順調に増収



✓既存事業の成長

前期までに成約したM&Aを含み、既存事業で順調な成長。

✓M&Aによる事業拡大

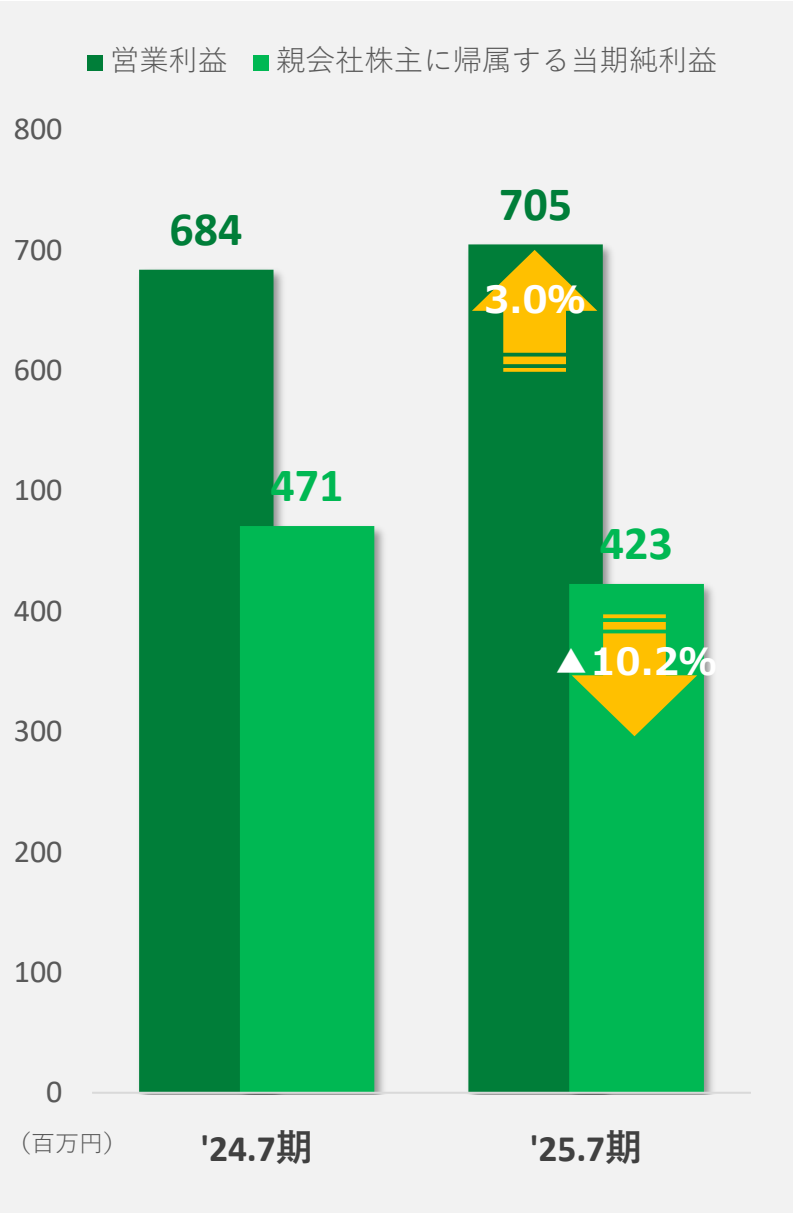
前期成約したM&A4社は、約5億円の貢献。
今期成約したM&A2社は、約2億円の貢献。

✓DX需要の継続

幅広い業種の需要拡大と、インボイス制度等に後押しされた旺盛なソフトウェア投資が継続。

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

為替差損益、減損損失による利益減



✓既存事業の売上高の増加

✓事業会社2社の業績不振
前期比2社合計83,513千円減

✓M&A関連費用
前期比47,550千円

■純利益の減益要因
✓営業外収益(為替差益)の減少
✓東京オフィス移転に伴う固定資産除却損
✓事業会社2社の減損損失計上
2社合計23,398千円

Copyright SYS Holdings Co.,Ltd. All Right Reserved.

2025年7月期
予想と実績の比較

減損損失の計上により当初予想比減益

単位：百万円

	期初予想	実績	差額	差額率
売上高	14,000	**14,051**	51	**0.4%**
営業利益	800	**705**	▲94	**▲11.8%**
営業利益率	5.7%	**5.0%**	-	**-**
親会社株主に帰属する当期純利益	485	**423**	▲62	**▲12.8%**

新・中期経営計画における連結計数の目標と実績

SYSTarget2025は売上達成、利益未達

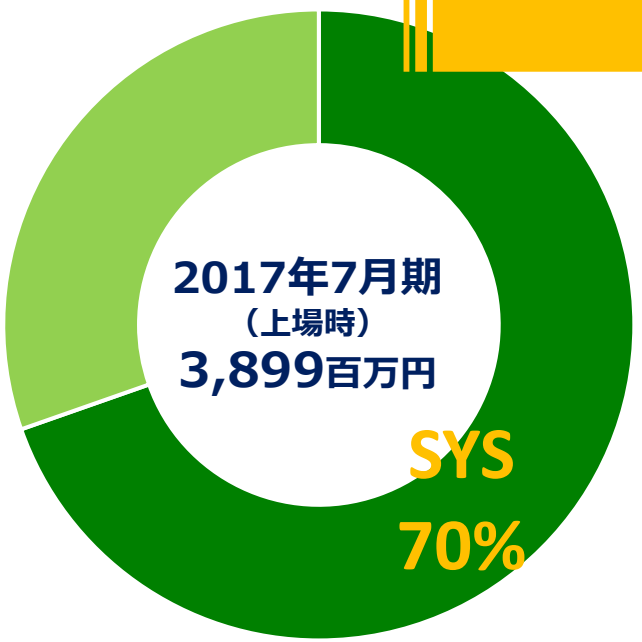
※金額単位：百万円

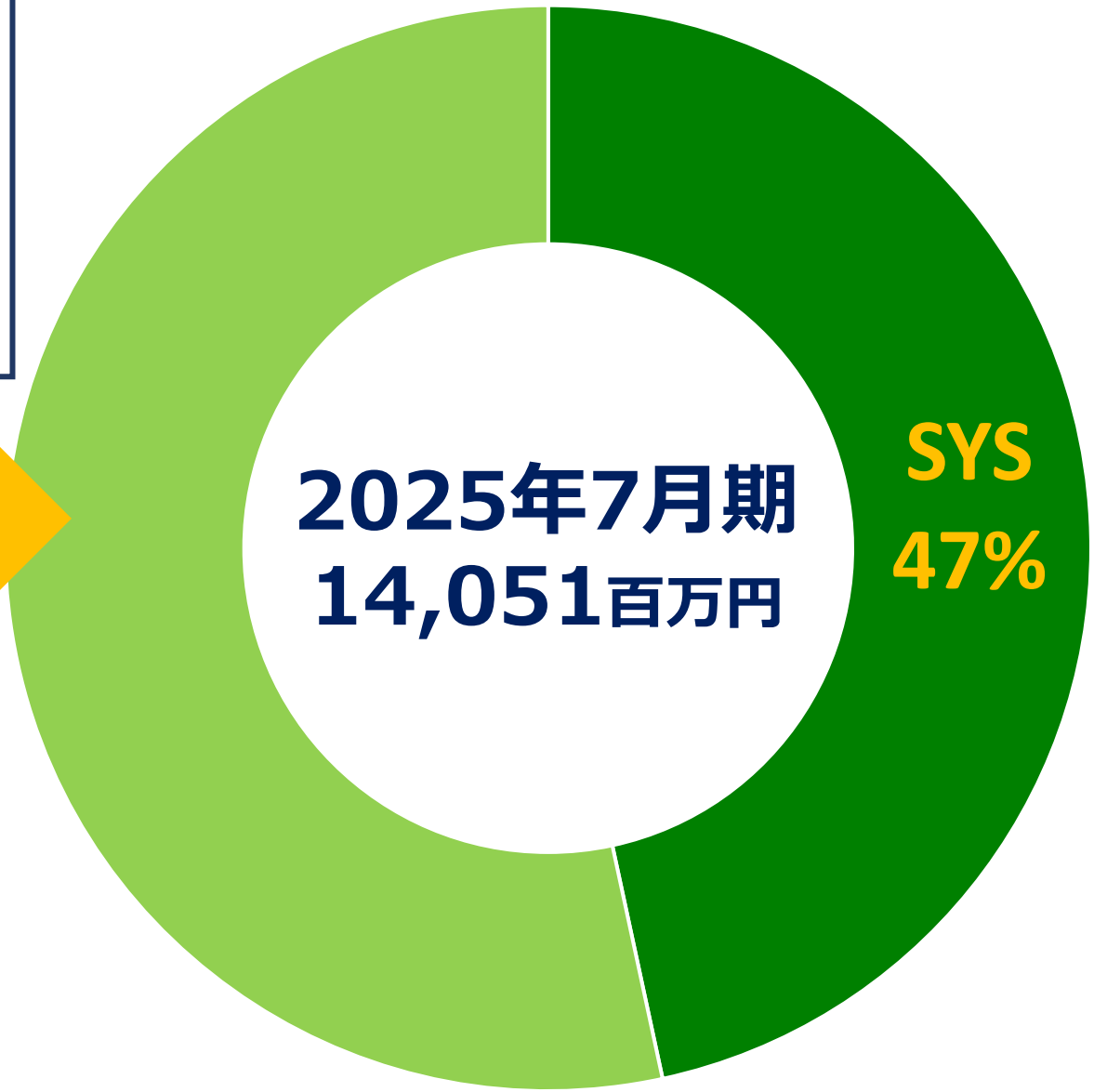
	‘23.7期		‘24.7期		‘25.7期	
	計画	実績	計画	実績	計画	最新予想
売上高	10,441	**10,518**	12,000	**12,397**	13,800	**14,051**
営業利益	510	**520**	640	**684**	768	**705**
経常利益	515	**592**	639	**747**	768	**732**
親会社株主に帰属する当期純利益	300	**370**	386	**471**	486	**423**
ROE	11.2%	**13.6%**	12.9%	**15.0%**	14.4%	**11.9%**

エスワイシステムの構成比は徐々に減少

【参考】上場時からの成長率
（'17.7期 対 '25.7通期）

売上高	：260.3%増
営業利益	：224.8%増
親会社株主に帰属する当期純利益	：159.6%増



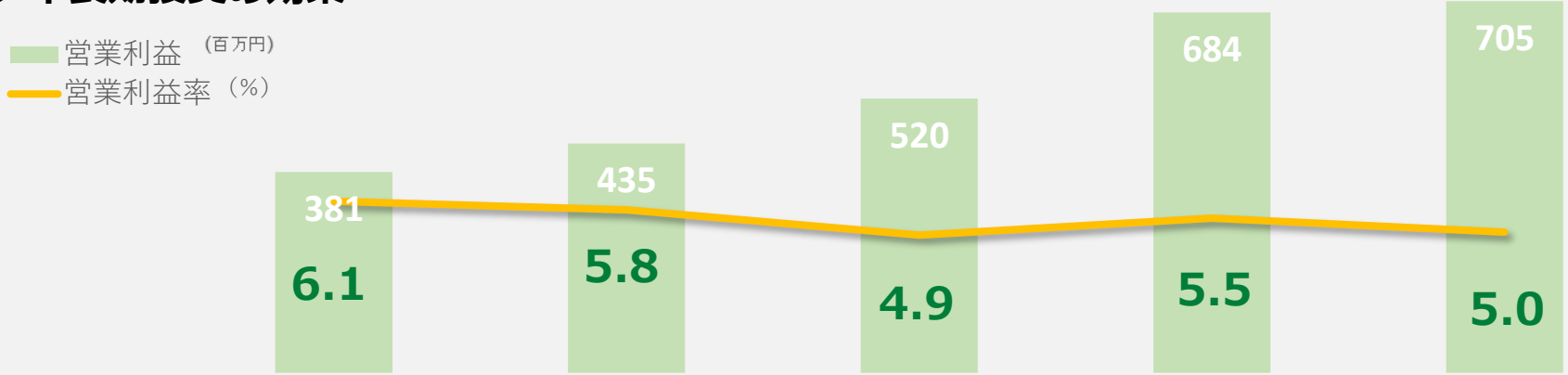


中長期投資と
営業利益率の推移

『人材投資・雇用環境・M&A』への効果的な投資を積極的に進めていく

	2021年7月期	2022年7月期	2023年7月期	2024年7月期	2025年7月期
M&A	1社成約	2社成約	4社成約	4社成約	**3社成約**
採用	100名	178名	186名	191名	**207名**
待遇改善	3%	6%	6%	6%	**6%**
社内環境	RPAの推進	グループ戦略情報システムの拡充	セキュリティ強化	社員技術管理等	**グループ情報戦略システムの拡充**

▶中長期投資の効果



2025年7月期
トピックス

Global IT
For
Your
Smile

M&A23社目 株式会社ＨＴＣ
2025年５月1日全株式を取得し子会社化

HTC
Human Trust Communication

・設立　　：2009年９月
・所在地　：大阪府大阪市、東京都千代田区
・事業内容：コンピュータシステムの開発、販売、運用
・売上高　：316百万円※2024年3月期

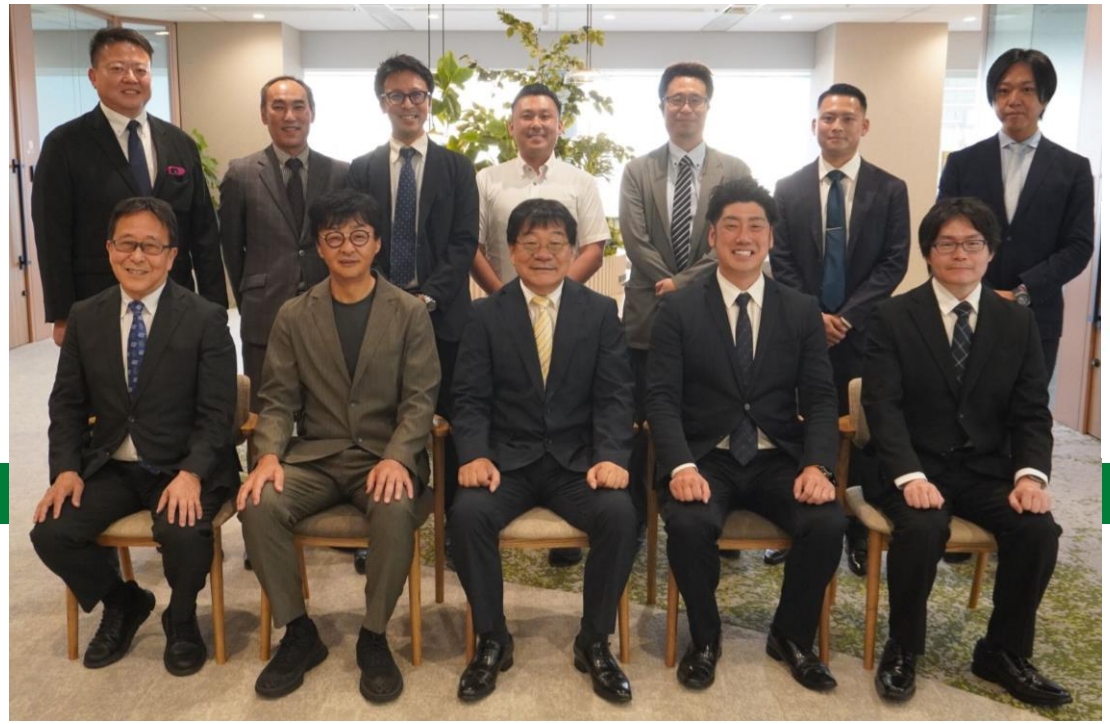
M&Aの実績②

M&A24社目 株式会社ラーカイラム
2025年5月1日同社の情報サービス事業を譲受

Re:kailum
株式会社ラーカイラム

・設立　　：2025年1月（創業 2006年12月)
・所在地　：東京都品川区、神奈川県相模原市
　　愛知県名古屋市、長野県長野市
・事業内容：コンピュータシステムの開発、運用、販売
・売上高　：348百万円　※2024年11月期の譲受事業

M&A25社目 株式会社アイビーシステム 2025年８月1日全株式を取得し子会社化



ibsystem
株式会社アイビーシステム

・設立　　：1995年６月
・所在地　：新潟県新潟市北区
・事業内容：コンピュータシステムの開発、販売、運用
・売上高　：417百万円※2024年5月期

M&A後の業績比較①

これまでのM&A24社 すべて成功

※下記の表に記載がないものも含む

社名	グループ加入月	グループ加入前/事業開始時（百万円）（注２）		’25年7月期（百万円）（注１）				
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	備考１	のれん償却額等	のれん等残高
㈱ＳＹＩ	‘11.2設立	143	9	394	22	増収増益	—	—
㈱エス・ケイ	‘12.5取得	233	2	276	38	増収増益	—	—
㈱グローバル・インフォメーション・テクノロジー	‘13.7設立	56	△ 3	595	27	増収増益	—	—
㈱総合システムリサーチ（2025年2月から㈱アダムアップを含む）	‘13.11取得	595	△ 7	1,470	130	増収増益	—	—
㈱テクノフュージョン	‘17.11取得	91	△ 20	326	4	増収増益	5	2
㈱オルグ（マグナシステム㈱含む、2024年10月からSUNシステムズ含む）	‘18.４取得	295	8	756	63	増収増益	8	13
サイバーネックス㈱	‘19.5取得	171	5	276	4	増収	—	—
㈱マスターズソリューション（事業譲受）	‘19.8譲受	117	15	163	9	増収	4	4
㈱レゾナント・コミュニケーションズ	‘21.5取得	189	16	346	7	増収	8	40
㈱スレッドアンドハーフ	‘21.11取得	180	△ 1	197	14	増収増益	1	1
マグナシステム㈱（㈱オルグに吸収合併）	‘22.5取得	101	13	—	—	㈱オルグに吸収合併	2	4

（注）１．すべて監査法人による監査を受けていない参考数値又は、社内管理数値です。
適切な会計処理が行われていない場合があります。のれん償却等には、顧客関連資産の償却、減損損失を含んでおります。
２．㈱エス・ケイは’11.8期、㈱ＳＹＩは’12.7期、㈱総合システムリサーチは’13.9期、㈱グローバル・インフォメーション・テクノロジーは’15.7期㈱テクノフュージョンは’17.5期、㈱オルグは’18.3期、サイバーネックス㈱は’19.3期、㈱レゾナント・コミュニケーションズは’21.3で、㈱スレッドアンドハーフは’20.12期、マグナシステム㈱は’21.3期で、法人税確定申告書等より転記しております。㈱アットワン、㈱マスターズソリューションは事業譲受後１年目の’20.7期の社内管理数値です。㈱アットワンは、㈱エスワイシステムへ事業譲受され、のれんの償却を完了したため記載を省略しています。

M&A後の業績比較②

2024年7月期までに参入した子会社はすべて増収

社名	グループ加入月	グループ加入前/事業開始時（百万円）（注２）		’25年7月期（注１）				
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	備考１	のれん償却額等	のれん等残高
㈱ネットパーク２１	‘22.11譲受	451	5	488	△ 30	増収	28	47
つくばソフトウェアエンジニアリング㈱	‘22.11譲受	364	50	423	△ 8	増収	35	199
THAI SOFTWARE ENGINEERING CO.,LTD	‘22.11譲受	178	10	305	35	増収増益	—	—
㈱アシック（㈱エスワイシステムに吸収合併）	‘22.11譲受	193	10	216	15	増収増益	13	55
㈱アイガ	‘22.11譲受	953	△ 11	1,313	83	増収増益	32	104
シー・アイ・システム㈱	‘24.2譲受	126	29	203	35	増収増益	1	6
㈱マリオン	‘24.3譲受	266	3	311	17	増収増益	10	71
㈱アダムアップ（実績は合併前分）	‘24.8譲受	138	10	76	3	㈱総合システムリサーチに吸収合併	7	37
㈱ＳＵＮシステムズ（実績は合併前分）	‘24.8譲受	33	4	5	0	㈱オルグに吸収合併	2	12
㈱ラーカイラム	‘25.5譲受	348	–	106	9	３か月 Ｍ＆Ａ費用除く	1	48
㈱ＨＴＣ	‘25.5譲受	344	17	113	27	３か月	2	58
						合計（前頁含む）	165	710

（注）１．すべて監査法人による監査を受けていない参考数値又は、社内管理数値です。
適切な会計処理が行われていない場合があります。のれん等には顧客関連資産、のれん償却等には、顧客関連資産の償却、減損損失を含んでおります。
２．㈱ネットパーク２１、 つくばソフトウェアエンジニアリング㈱、THAI SOFTWARE ENGINEERING CO.,LTD.は’22.3期、㈱アシック、㈱アイガは’22.9期、シー・アイ・システム㈱は’23.3期で、㈱マリオンは’23.7期で、㈱アダムアップは’23.9期で、 ㈱ＳＵＮシステムズは’23.10期、㈱ラーカイラムは’24.11期、㈱ＨＴＣは’25.3期の法人税確定申告書等より転記しております。
なお、シー・アイ・システム㈱、㈱マリオン、㈱SUNシステムズは税込会計から税抜会計への修正を行っております。

内部統制、営業・採用等でのシナジー効果を発揮
→今後もますますM&Aによる事業拡大を推進する

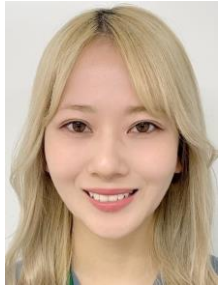
30～40代の多くの若手経営者が活躍

最少年齢：**27歳**　最高年齢：**76歳**　40代までの経営者：**48%**　事業責任者総人数：**46名**

抜擢登用で女性管理者、PM、PL多数誕生

■プロジェクトリーダー(PL)

未経験で入社し、ちょうど2年が経過したところですが、現在はPLとして案件を進めており、サブリーダーという役職もいただいています。
エスワイシステムは、若手にも挑戦する機会を与えてくださり、その挑戦を周りの上司や先輩方がサポートしてくださります。
今後も機会があれば、様々なことに挑戦して行きたいと思っています。



■部長代理

仕事を楽しんでいる人を目指しています。
得意の深掘りで目の前の問題の解決策を導き出し、積極的に新しいことに挑戦することで、組織を盛り上げていきます。
自分を含め、携わる全ての人が楽しく仕事できる環境作りを心掛けています。

■プロジェクトリーダー(PL)

採用・教育・障がい者雇用のPLを担当しております。
関わるすべての人が自分らしく挑戦し、活躍できる環境を築いていきたいと考えています。そして働く楽しさと「入社して良かった」と実感できる職場づくりに努めています。

■マネージャー

お客様のご要望やチームの意見をまとめるコミュニケーション力が強みです。
それぞれの視点に立って問題解決に向け最適なご提案・進行ができます。
最終判断は責任をもって行いますが、それに至るまでチームに関わるメンバーの意見を広く集めるように心がけています。

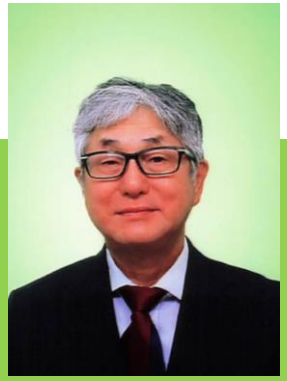
ガイドライン制定、シニアの活躍を後押し

65歳以上

シニア社員活躍ガイドライン　方針

現場で活躍できている社員、会社の事業運営になくてはならない社員は、

- ✓ **年齢に関係なく毎年評価し、報酬を落とさずに継続して働ける**
- ✓ **ライフスタイルに合わせ、退職金の受取時期を選択できる**
- ✓ **引き続き長く社業に貢献していただく**



74歳の私が、引き続き活躍の場をいただけることに感謝しています。
外資系コンピュータメーカーで40年、CATVメーカーで10年の営業経験を活かし、若手の活躍を支え企業の発展に貢献できるよう努めています。
シニアのやりがいを胸に、明るく元気にチャレンジ中です。

未経験者とシニア世代が共に成長する

シニア採用　方針

実績
32名

当社を最終的な職場とすることを条件に、
50歳以上の業界経験豊富な方を年齢上限なく採用する

大手IT企業を役職定年や定年となった
経験豊富な技術者が、
長く働ける再就職先を探しているニーズ

未経験者　×　経験豊富なシニア
一緒に成長し、技術・ノウハウを継承

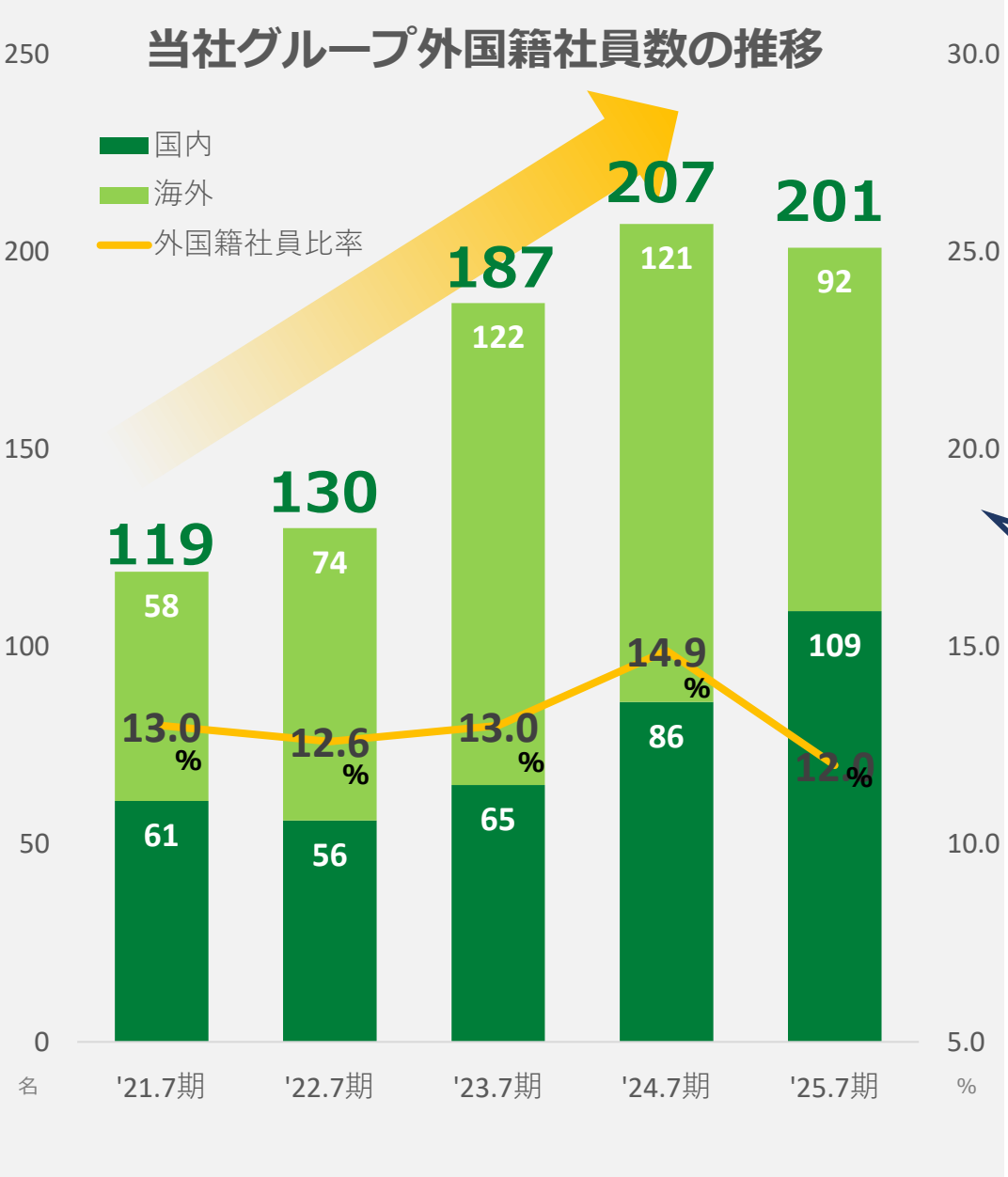
61歳

前職では、SEを25年、人財育成を8年経験。
私自身は『年齢は単なる数字』と思っています。
エスワイシステムでは、年齢には囚われず、能力・人柄・熱意など
人を見ていただけていると実感しています。

62歳

前職では某大手自動車会社のシステム開発に従事しており、システム開発においてはプロジェクトマネージャー、管理職に就いてからは部下の育成、顧客様との折衝、ＢＰ様との交渉も経験しました。
新天地で自身の経験を活かして若い社員の下支えとなり未来へ繋げることにやりがいを感じ入社いたしました。

海外子会社の増加と外国人採用を加速



目標の変更

2030年外国籍社員比率

国内 10%

全社 20%

海外法人では減少するも、国内では採用を加速

▶外国人採用の考え方

…留学生以外を採用する

例1）**中国・韓国からの現地採用**
「JLPT N1・N2」取得者を採用
➡「基本情報処理技術者試験」を取得
例2）**一流大学で日本語が話せない人**

独自の新制度を導入、残業時間を改善

育児支援

- ✓ 時差出勤制度
- ✓ 時短勤務枠の拡大(中学卒業まで)
- ✓ 希望者の休憩短縮
- ✓ ベビーシッター補助金制度
- ✓ お子様同伴出勤制度
- ✓ 子どもの誕生祝金支給
- ✓ ファミリーサポート休暇

ライフワークバランス

- ✓ テレワーク ▲0.1ポイント
- ✓ 平均残業時間**13.8時間**
- ✓ 有休取得率**70.1%** ※2025年7月期
- ✓ 病気休暇制度
- ✓ 年次有休休暇の時間単位取得
- ✓ 奨学金支援制度
- ✓ 時短勤務対象の緩和
- ✓ シニア社員活躍ガイドライン
- ✓ 年間休日日数見直し**(123日)** NEW

障がい者雇用

- ✓ 2022年以降 法定雇用率2.3%達成
- ✓ 障がい者社員からリーダーを育成
- ✓ 特例子会社設立を目指す

福利厚生

- ✓ Benefit Station
- ✓ エクシブ施設利用
- ✓ 従業員持株会（奨励金20%）
- ✓ 確定拠出年金制度（給与DC）
- ✓ 福利厚生賃貸制度 予定

性別・国籍にかかわらず
優秀な人材が成長できる
健全な企業風土を守ります

2030年目標

- 女性管理職：25%
- 女性経営者：10%
- 外国籍社員：20%
- ｸﾛｽ･ﾎﾞｰﾀﾞｰｼﾞｪﾝﾀﾞｰ社員：1%

▶当期時点の実績

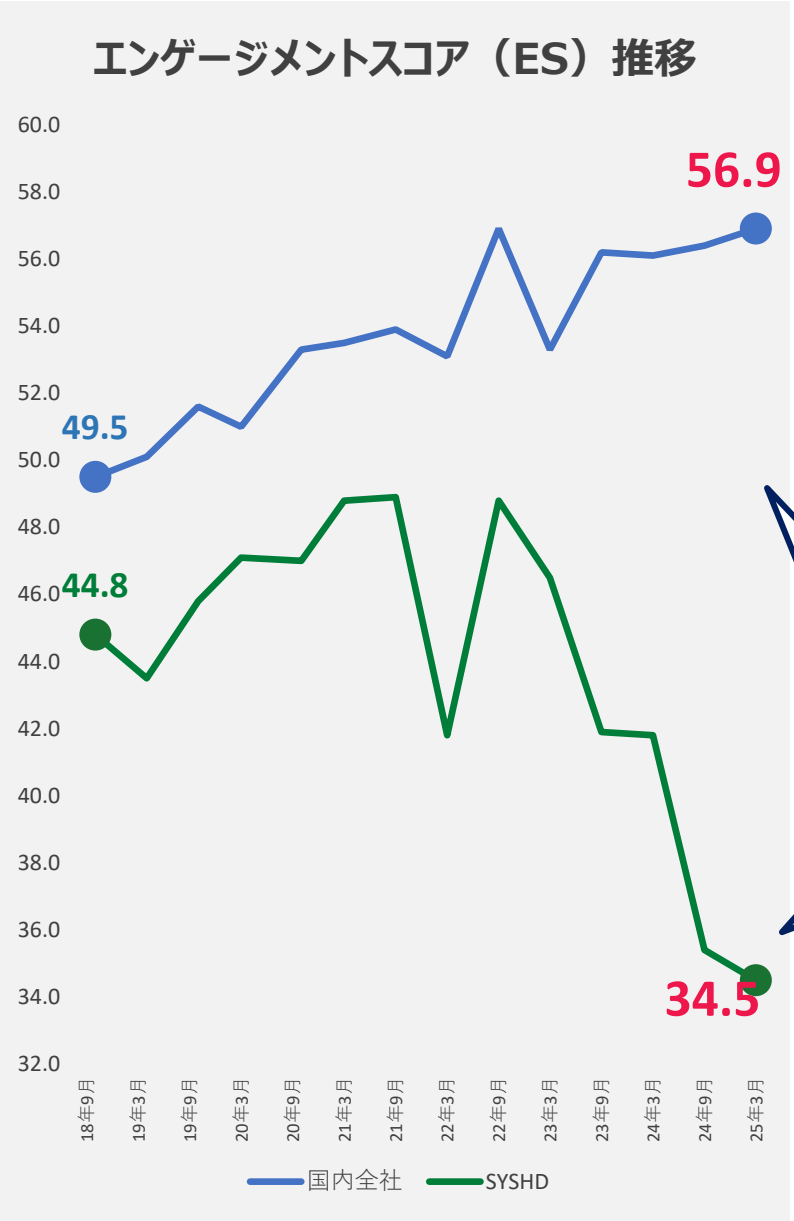
- ✓女性従業員比：**26.1%**
- ✓女性取締役　：**1名**

※Benefit Stationは株式会社ベネフィット・ワンの商標または登録商標です
※エクシブは、リゾートトラスト株式会社の商標または登録商標です

従業員エンゲージメント

LM社※10,000社を超える企業中 上位27%

※LM社…㈱リンクアンドモチベーション



従業員意識と組織課題を**可視化**

組織力向上の**アクションプラン**を策定・実行

より働きがいのある組織・職場

エンゲージメント度合いを測る「エンゲージメントスコア（ES）」は上昇傾向

CIS・MRN※が初参加

M&Aによる業務増加のためESが大きく下落
今後の改善課題として取り組む

上位子会社
SYI・TSE・CNX・ORG・TF※※

※CIS…シー・アイ・システム㈱/MRN…㈱マリオン

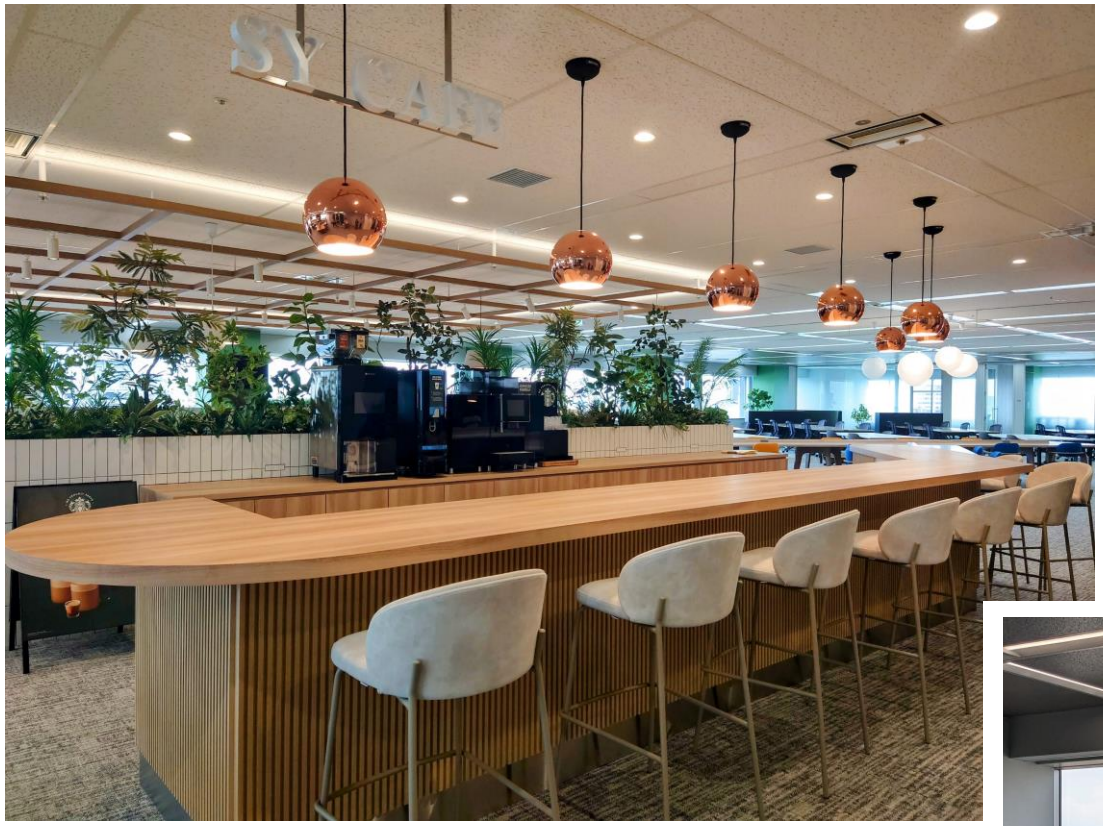
※※TSE…つくばソフトウェアエンジニアリング㈱/CNX…サイバーネックス㈱/ORG…㈱オルグ/TF…㈱テクノフュージョン

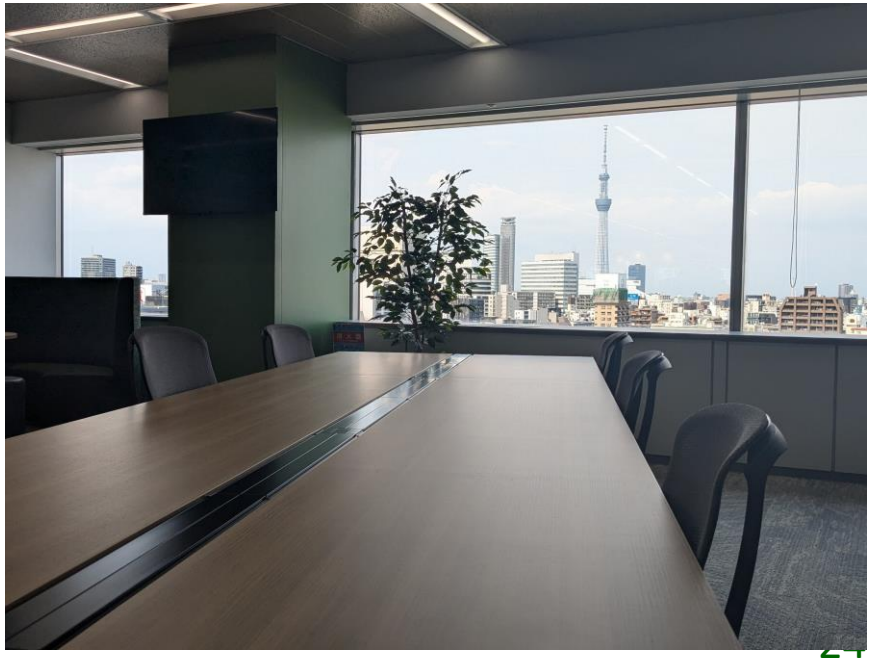
2025年3月のエンゲージメントレーティング※※※は国内全社：**BBB**となりました。

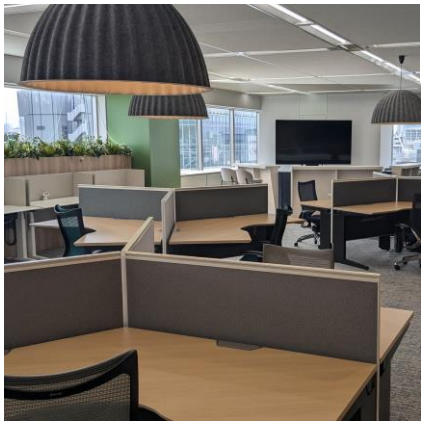
※※※㈱ﾘﾝｸｱﾝﾄﾞﾓﾁﾍﾞｰｼｮﾝ「ﾓﾁﾍﾞｰｼｮﾝｸﾗｳﾄﾞ」による評価であり、BBBは全11段階中上位から5段目のﾚｰﾃｨﾝｸﾞ

関東事業所移転

働きやすさと業務効率を両立した新オフィス







エスワイシステムで自治体行事を主催

お問合せ件数増加 数百件　商談・受注へ

株式会社 エスワイシステム

サービス　製品　事例　ブログ　会社情報　お知らせ　CSR・サステナビリティ　採用情報　資料DL　お問い合わせ　English

事例

Cases

TOP > 事例

コンサルティング　システム開発　DX/AI　IT人材育成　その他

飲食デリバリーサービス業向け EOL対応プロジェクト

システム開発　インフラ・クラウド

グループ企業間の連携によるスムーズなプロジェクト進行、処理時間の減少やサイトからの受注パフォーマンスの向上を実現

電力会社様向け 電力需給情報システム開発

システム開発　社会情報インフラ

電力の需要と供給に関する情報を収集し、電力需給状況や電力系統情報を提供するシステムを開発支援

自動車メーカー様向け 生産指示システムの開発～導入

システム開発　グローバル製造業

新たな車両生産指示システムの開発及び工場への導入展開を実施

親睦イベント

グループ合同 大運動会を開催

2025年7月期
業績予想

世界情勢による業績への影響

全産業で継続して旺盛なDX需要に応える

世界経済 日本経済

・アメリカ関税　・米中経済分断　・世界的なインフレ
・安全保障の不安　・国内の不安定な政治環境

情報サービス産業

総務省「特定サービス産業動態統計調査2025年6月分 確報」

情報サービス業 売上高合計 **8.4%**増

39か月連続増加

・全産業の人手不足によるDX化の推進は、一層進むと予測
・生成AIによる情報サービス産業の変革→SaaSの絶対優勢が崩れる可能性

当社への影響

■**生成AIによる業界の変化**

- 予算不足のプロジェクトが実現可能となる
- 多言語・他通貨の大規模システム開発が短納期で実現可能となる

→

- 案件数の増大、案件の大型化
- 中小ソフト会社の苦戦
- SES専業の受注ポジション低下

当社にとっては 追い風

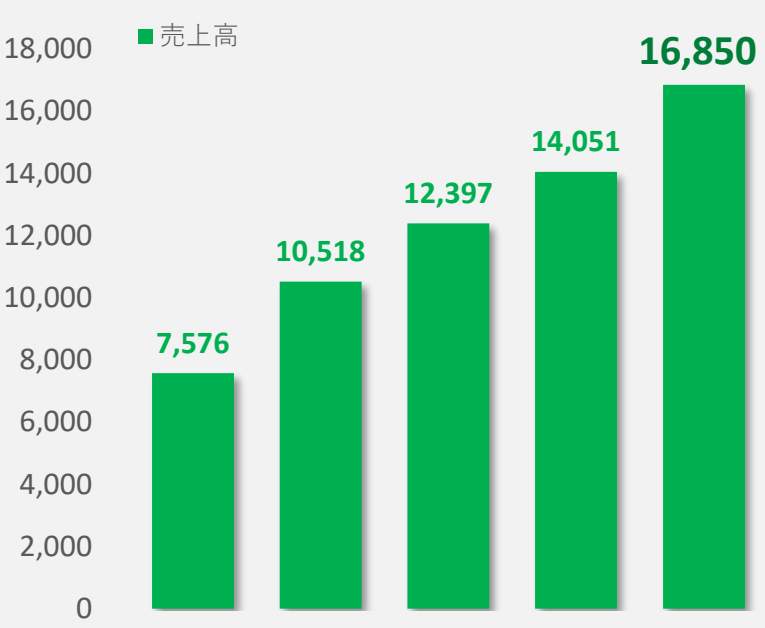
★SYSHDの得意分野★
多くのPM・PLを輩出し、確実に定着させる

★ビジネスパートナー様活用増進のチャンス★

懸念事項
・関税問題による、自動車産業を始めとする製造業でソフトウェア投資の抑制や見直しのリスク
・物価高による採用コスト、調達コストの増加
・紛争による世界的な景気やサプライチェーンに対する影響

2026年7月期
連結業績予想
（通期）

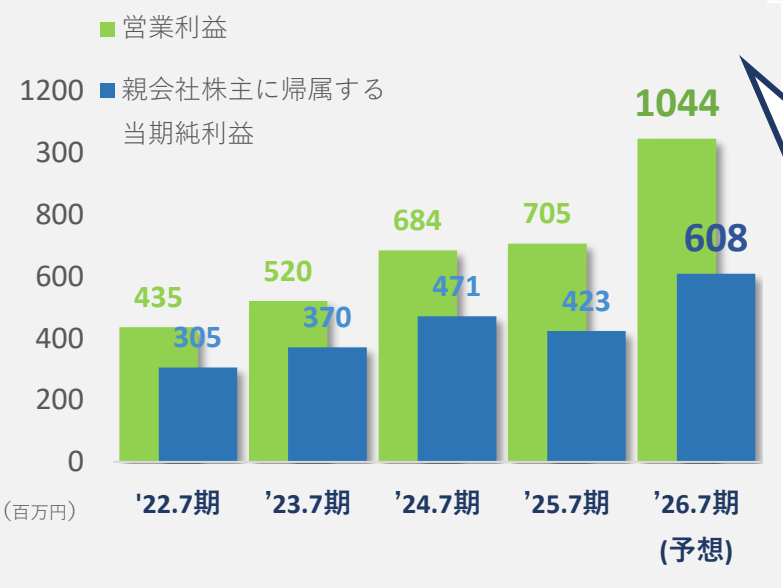
引き続き増収増益を継続



▶当期比と売上比

単位：百万円

	‘25.7期	売上比	‘26.7期（予想）	売上比	前期比	
					増減額	増減率
売上高	14,051	-	16,850	-	2,798	19.9%
営業利益	705	5.0%	1,044	6.2%	339	48.1%
経常利益	732	5.2%	1,018	6.0%	285	38.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	423	3.0%	604	3.6%	181	42.9%



▶売上
既存事業の成長(14%)
M&Aによる増収見込(3社合計 約900百万円)
引続き社会情報インフラ関連顧客からの受注好調
トランプ関税による逆風があるものの、
グローバル製造業関連顧客の受注も伸長

▶利益
毎年着実に営業利益率を向上

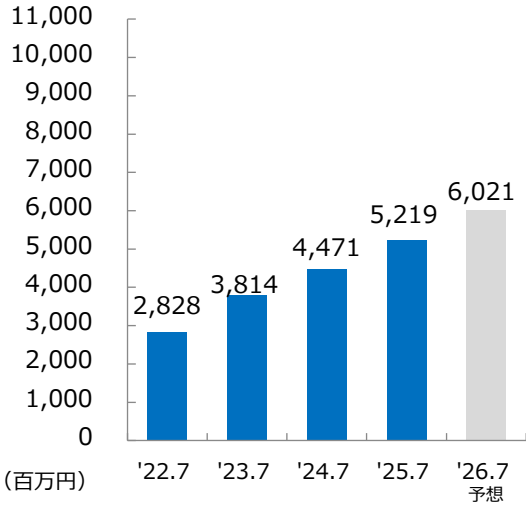
ソリューション別
売上高推移（予想）

M&A、既存顧客からの受注は堅調

グローバル製造業ソリューション

構成比 37.1%

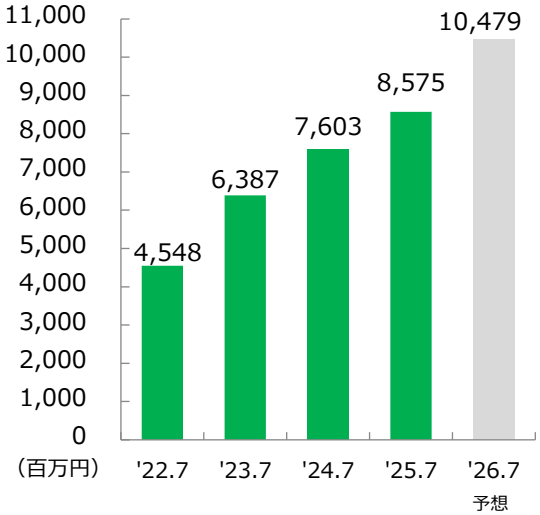
自動車,重工業,工作機械,鉄鋼,
搬送機等の関連企業



社会情報インフラ・ソリューション

構成比 61.0%

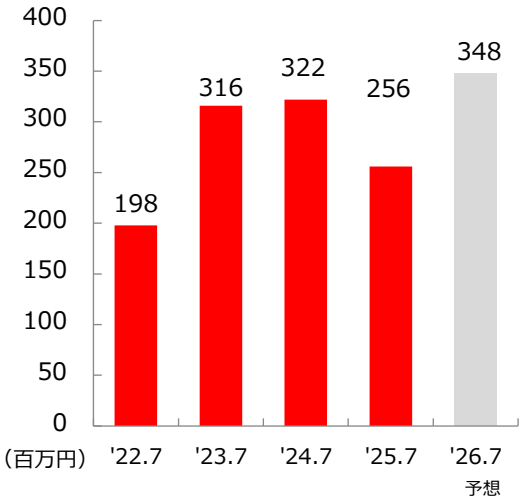
エネルギー,金融,印刷帳票,鉄道,不動産等の関連企業
及び官公庁,自治体等



モバイル・ソリューション

構成比 1.8%

流通,訪問介護,鉄道,医療,
ロードサービス等の関連企業



通期実績 前期比

16.7% ⬆　12.8% ⬆　20.5% ⬇

通期見込 前期比

15.4% ⬆

- ✓ M&Aによる増加
- ✓ 車載ECU(電子制御ユニット)関連顧客からの受注増

22.2% ⬆

- ✓ M&Aによる増加
- ✓ 金融関連顧客等の需要のある顧客からの受注増

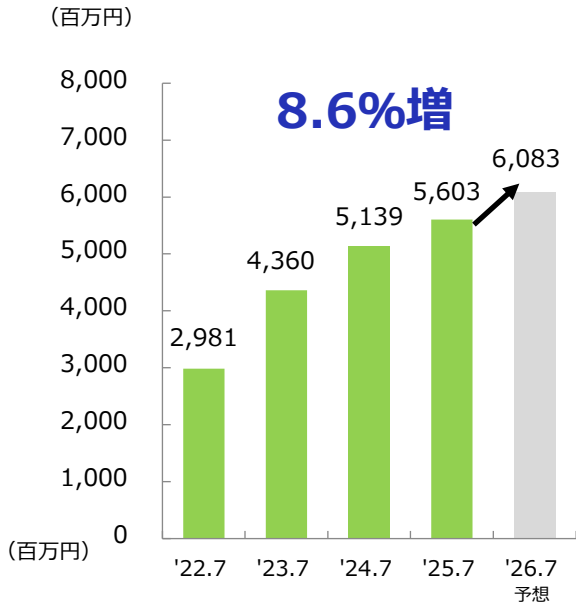
36.0% ⬆

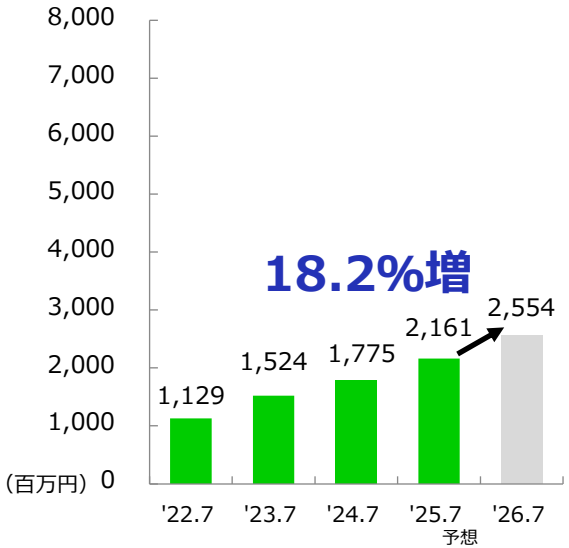
- ✓ 製品カスタマイズ等の受託開発受注増

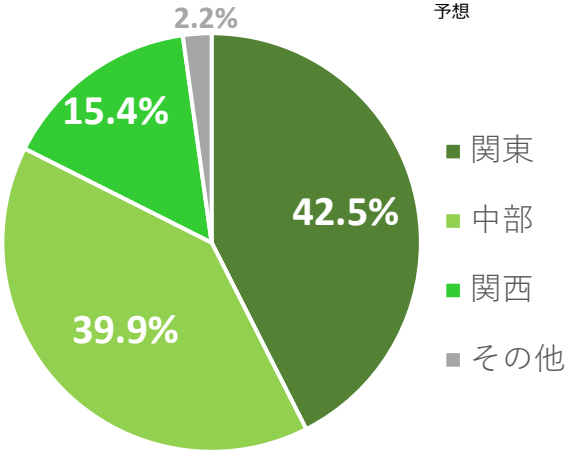
国内地域別
売上高推移（予想）

関東圏での事業拡大に注力

関東圏	中部圏	関西圏
構成比 42.5%	構成比 39.9%	構成比 15.4%







関東圏での採用実績及び計画

‘22.7	‘23.7	’24.7	‘25.7	‘26.7（計画）
81名	84名	90名	91名	93名

※間接社員含む

（注）すべて監査法人による監査を受けていない参考数値又は、社内管理数値です。
関東圏には新潟を、関西圏には九州を含んでおります。

今後の展開

Global IT
For
Your
Smile

小規模な事業会社への統制を強化
グループ全体の連携を強化

小規模事業会社の営業力強化

- 営業人材不足 ⇒ SYSHDで営業採用し各社へ出向
- 空き工数対策 ⇒ 中核事業会社の営業活動に立ち入り伴走

営業の標準化

- 営業の標準化 ⇒ 26年7月期にエスワイシステム関東で仕組化を行い、27年7月期に全グループ展開
- 既存事業とグループ内連携の強化

小規模事業会社のプロジェクト管理強化

- プロジェクト管理ガイドライン、品質ガイドラインの再教育と監査強化

事業会社の経営力強化

- 子会社の社長を対象とした研修、メンター制度の導入
- 管理者向け研修の合同開催
- 事業会社間の出向によるグループ連携強化

AIによる業績分析

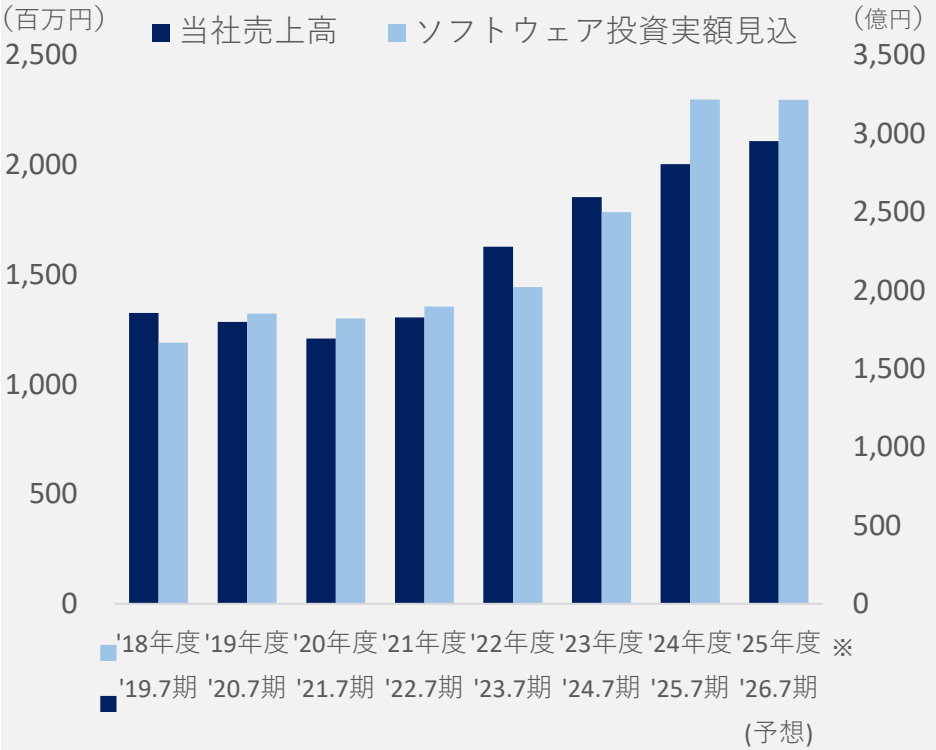
- 異常値の検出、予実乖離の分析→早期発見し、対策へ

ADAS CASE SDV推進により増加見込

車載ECU事業領域

▶研究開発分野	▶信頼性評価試験分野
・ヘッドアップ ディスプレイ ・コネクテッドカー ・プラグイン ハイブリッドカー	・電波免疫性試験 ・妨害波測定試験 ・ドライブ シミュレーター試験

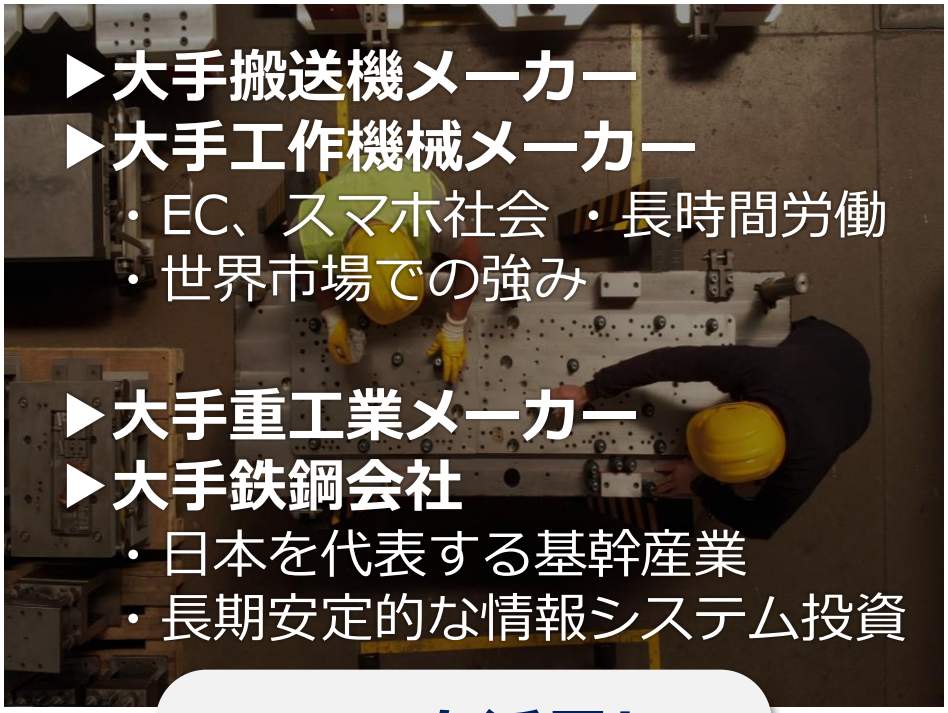
▶当社車載ECU関連売上高の推移と ソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成
（'25年度以前は実績、'26年度は'25年6月調査より）
※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算

▶前期比5.2%増（見込）
既存領域での顧客の外注化ニーズに応えつつ、先進領域へのシフトを進める

設備投資が落ち着き需要は例年並み 自動化・省人化領域へ注力の流れ

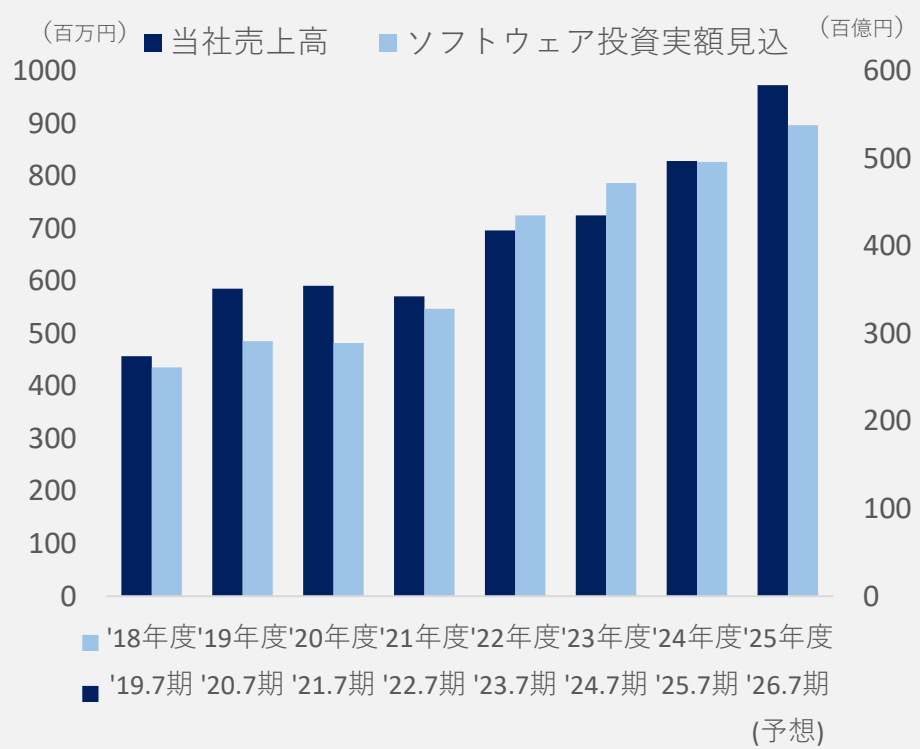


▶大手搬送機メーカー
▶大手工作機械メーカー
・EC、スマホ社会　・長時間労働
・世界市場での強み

▶大手重工業メーカー
▶大手鉄鋼会社
・日本を代表する基幹産業
・長期安定的な情報システム投資

AI・IoTを活用し、現場の課題解決と生産性の向上へ

▶当社搬送機・工作機械等関連売上高の推移とソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成
（'25年度以前は実績、'26年度は'25年6月調査より）
※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算
※ソフトウェア投資実額見込みは、はん用・生産用・業務用機械／鉄鋼／造船・重機、その他輸送用機械の各種データを合算

▶前期比28.9%増（見込）
オフショア・請負化など新たな挑戦と自動化・省人化領域への参画を推進

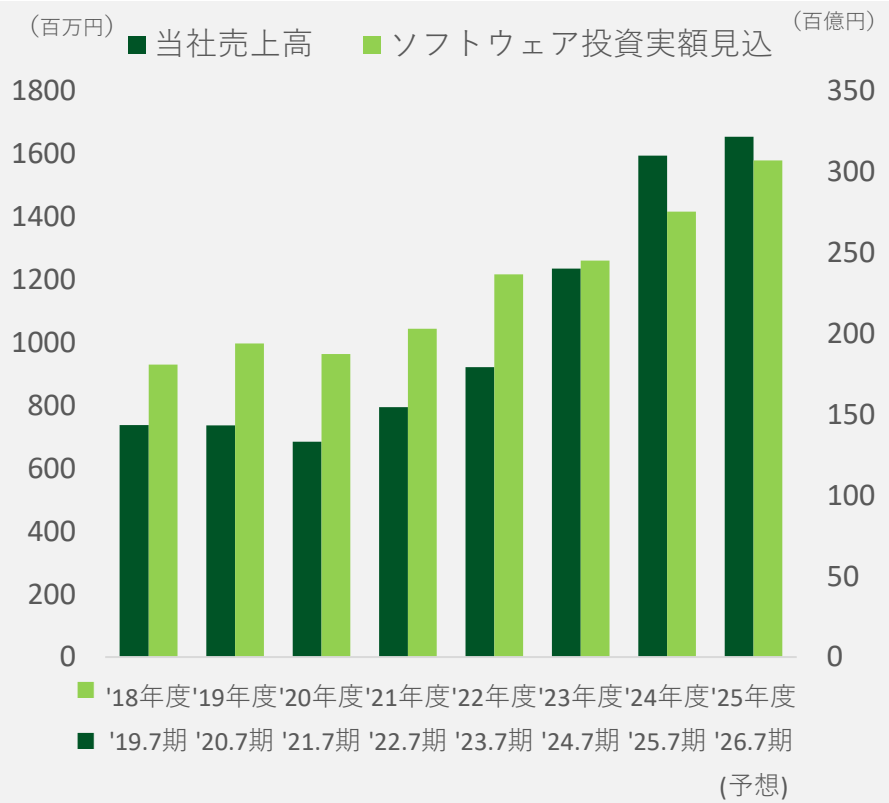
電力分野では送配電関連のシステム構築に需要
金融分野では部署単位でのDX推進にニーズ

▶大手電力会社グループ
▶大手電気保安協会
・エネルギー自由化・原発再稼働
・スマートグリッド

AI・IoT・ビッグデータ大活用時代の到来でさらに需要増

▶大手クレジットカード会社
▶大手保険会社
・FinTech ・RPA
・ウェアラブル

▶当社電力・金融関連売上高の推移とソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成
（'25年度以前は実績、'26年度は'25年6月調査より）
※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算
※ソフトウェア投資実額見込みは、電力・ガス／金融機関の各種データを合算

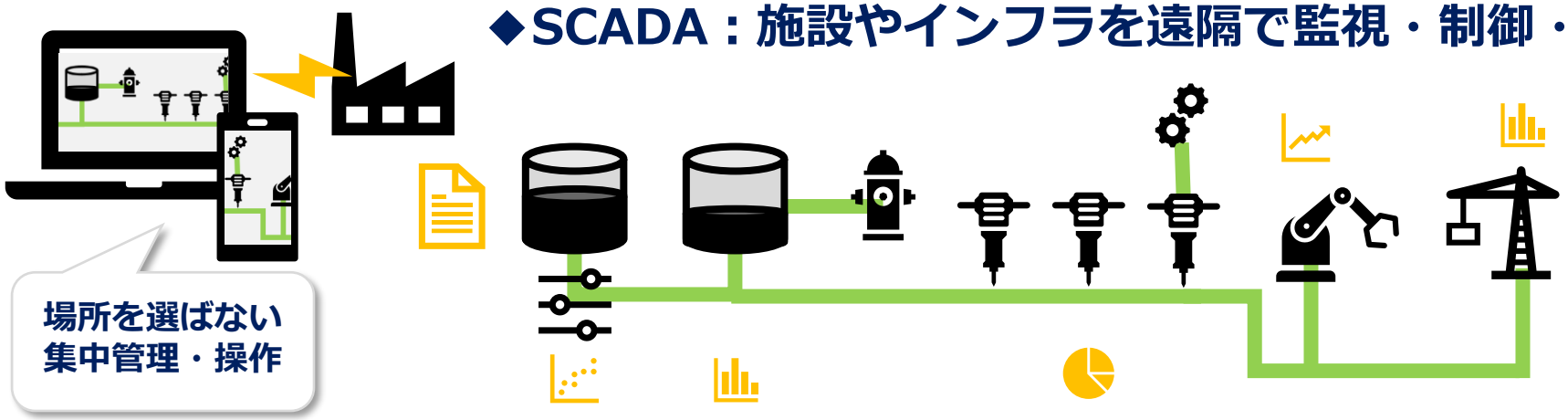
▶前期比5.3%増（見込）

案件のご紹介

Ignition(SCADAソフト)
複数の外資系企業から引き合い継続

※Ignitionは、米国大手ソフトウェア開発会社 Inductive Automation社が開発したソフトウェアです。

◆SCADA：施設やインフラを遠隔で監視・制御・分析



SCADAの世界市場は2030年まで
年平均成長率8.4%で成長する見込み

2022年3月5日発行「REPORTOCEAN」より

つくばソフトウェアエンジニアリング(株)
公認インテグレータGoldライセンスを取得

(株)テクノフュージョン
公認インテグレータライセンスを取得

累計受注実績：8社

案件のご紹介

鉄鋼業向け業務システム刷新とDX推進

1,000百万円/4年

グループ企業の強みを活かした
大型案件の受注に成功

SYS エスワイシステム

KL KEEL

高品質な本番稼働

- 全拠点、全機能同時切替

新業務の再定義

- 現状の業務を整理 ／ 新フロー作成

脱COBOLに向けたスクラッチ開発・オフショア開発

- 鉄鋼業向け特殊管理 ／ 標準PKGのリスクを回避 ／ ETL 導入

お客様の全社統一ルールを整備、明文化

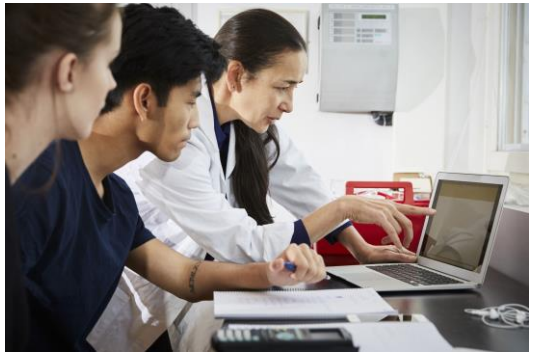
- 拠点ごとのローカルルール防止 ／ 運用効率の向上

業務DXへの貢献

- 情報整理、集約、スリム化 ／ 原価、売上情報を短時間で取得 ／ 経営判断をサポート

※株式会社ネットパーク21はサイバーネックス株式会社と合併し、2025年9月現在KEEL株式会社となっています。

公共事業を含む多様な教育事業を展開



公共

幅広く失業者をリスキリング

ITカレッジ

IT道場

JOB カレッジ

当社 ISA

IT業界を目指す
意欲ある未経験者を対象に
IT技術とビジネススキルを教育

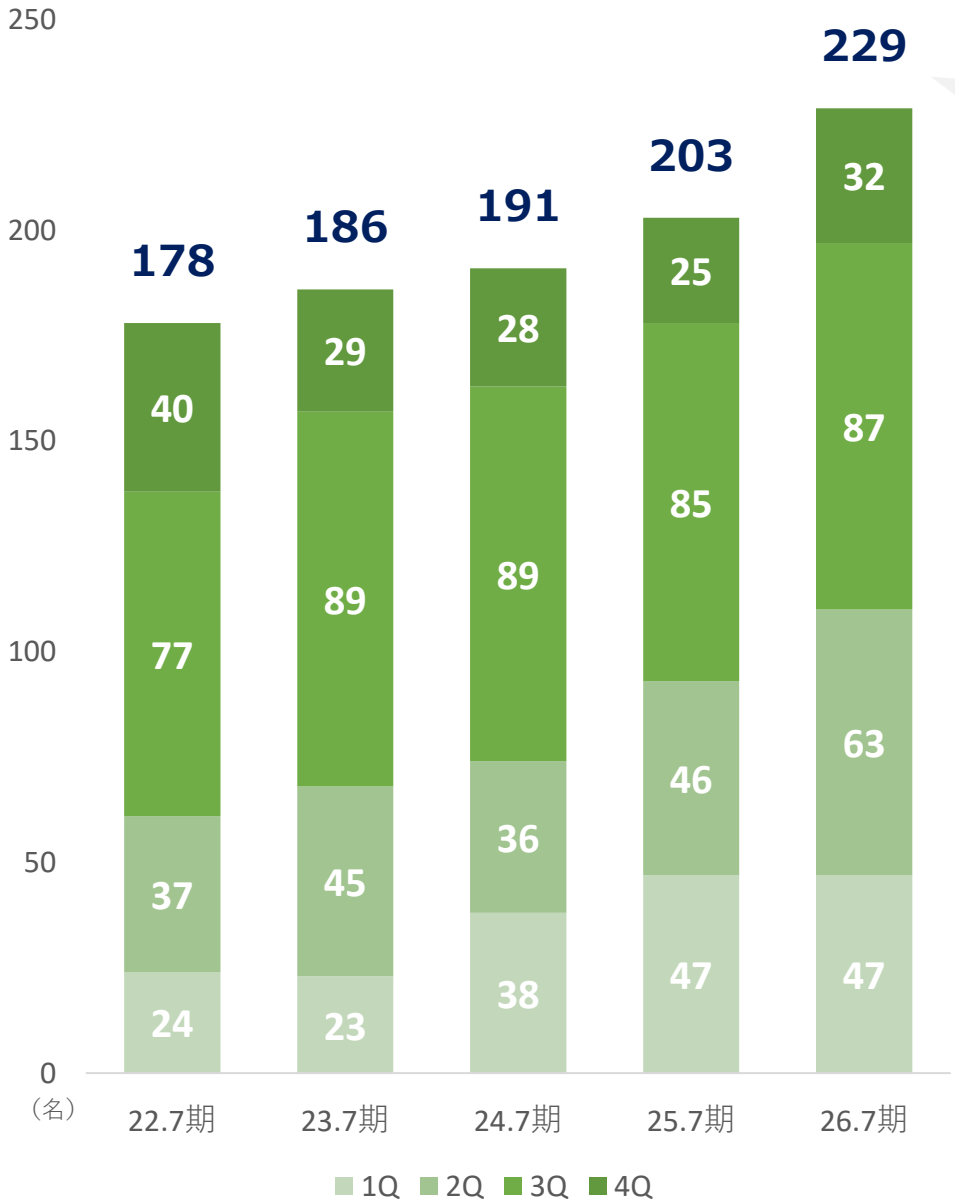
公共

障がい者が健常者と
変わりなく活躍できる
人材を育成

※公共…公共職業訓練事業

国内採用人数
実績と計画

採用を抑えてビジネスパートナー様比率向上へ



▶2026年7月期採用方針

今後も、経験よりも
能力ある人材の積極採用を
進めています。

▶シニア採用が定着
▶中途採用での
女性・外国籍社員採用が課題

▶ビジネスパートナー様登用目標

2030年
ビジネスパートナー様比率100%

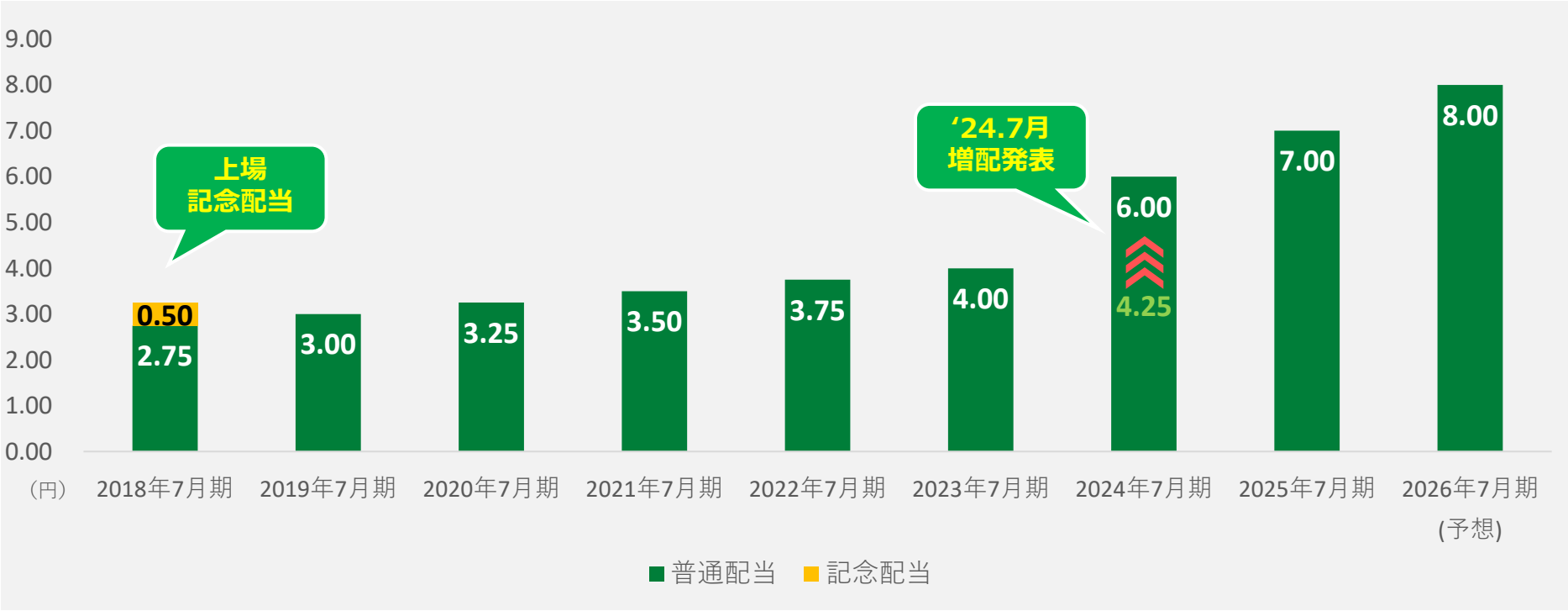
参考：ビジネスパートナー様
2024年7月　278名
2025年7月　365名

87名増

配当政策

少しずつでも安定的な増配を目指す※

	2018.7期	2019.7期	2020.7期	2021.7期	2022.7期	2023.7期	2024.7期	2025.7期	2026.7期（予想）
1株当たり配当金	3.25円 普通配当2.75円 記念配当0.50円	3.00円 普通配当3.00円	3.25円 普通配当3.25円	3.50円 普通配当3.50円	3.75円 普通配当3.75円	4.00円 普通配当4.00円	6.00円 普通配当6.00円	7.00円 普通配当7.00円	8.00円 普通配当8.00円



当社は2018年２月１日付、2022年２月１日および2024年８月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。
上記記載の１株当たり配当金は、分割換算後の数値を記載しております。
従いまして、2024年7月期は実質的には普通株式1株につき前期比4円の増配となります。

当社グループが
目指すもの

グローバル情報技術で笑顔を創る

当たり前を突き詰める経営

第12期は**売上高140億**、**営業利益７億円**と
営業利益はＭ＆Ａ関連費用の計上等により
期初予想を下回ったものの、
何れも**過去最高12期連続の増収、７期連続の増益**
となりました。
2026年７月期も、事業の拡大を進め、さらなる
増収増益を目指します。
第13期からは中期経営計画『**SYSTarget2028**』を
スタートし、３期の後の2028年年７月期は
売上高220億、**営業利益15億円**の達成を
目指してまいります。
2030年300億達成に向けてより一層に事業付加価値を
高め、日本のDX推進に貢献してまいります。
今後もお引き立てのほど、よろしくお願いいたします。

代表取締役会長兼社長　鈴木裕紀

【免責事項】
本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。
　また、業績見通し及び将来予想についても、資料作成時点において入手可能な情報に基づいた内容であり、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、実際の業績とは異なる場合があります。
　投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、 お願いいたします。

【ＩＲに関するお問い合わせ先】
株式会社SYSホールディングス
ＩＲ担当
ＴＥＬ：052-937-0209
E-mail：newinfo@syshd.co.jp